

はばたき

令和7年 4月10日
世羅西中学校
 学校だより(第1号)

<http://www.edu.town.sera.hiroshima.jp/seranishi-jhs/>

令和7年度のスタートにあたって 校長 今田 富士男



春和景明の候、桜の花も見ごろを迎え、2・3年生はそれぞれ一つの学年に進級したことで意気込みも新たに7日に始業式を行い、8日には、保護者や地域の皆様が見守る中、9名の新入生が世羅西中学校に入学してきました。

入学式での新入生の皆さんの堂々とした姿や呼名の返事から、中学生としての自覚の芽生えを感じることができました。また、2、3年生の皆さんは、校訓「自主・自律・創造」への意識を高め、世羅西中生としての自覚と誇りをしっかりと持っていると感じることができました。

さて、令和7年度の世羅西中学校教育目標は「豊かな心で主体的に学び合い、自己実現を果たせる生徒の育成」です。AI技術の発達や地球温暖化による異常気象など、現代社会は変化が激しく多くの問題を抱えています。こんな時代だからこそ、自分から情報を集め、仲間との対話を通して知恵を出し合っていく、想像力豊かで主体的な生き方が求められているのです。

また、生徒会ビジョンは「ともに高め合い一体感のある世羅西中」ですが、「一体感」をもつためにはどうすればよいのでしょうか。今年度の世羅西中学校の生徒数は46名です。一人一人が自分の考えを持って生活をしているので、46通りの思いがあることになります。そのような中で、自分の考えを押し通そうとすると一体感は生まれません。お互いの思いを伝えあい、合意形成を図りながら着地点を見出していくことが求められるのです。学校教育目標の「自己実現」は、このことを指しています。

これからはじまる1年で、たくさん仲間と対話をして、お互いの願いを大切にしながら一つ一つの活動を進めていってほしいと願っています。

最後になりましたが、保護者・地域の皆様、4月から世羅西中学校校長に就任しました今田富士男です。生徒一人一人の自己実現に向け、世羅西中の全教職員とともに生徒の成長を支援していきます。どうぞ、よろしくお願いいたします。



誓いの言葉 新入生代表 重保 優奈<抜粋>

(中略) これからの中学校生活には多くの不安もあります。しかし、私たちは、どんなことにも全力で取り組み、助け合いながら前に進んでいきます。どんな困難があっても、9名全員が、自分と向き合い、仲間と共に協力することで乗り越えていきたいと思えます。

これからお世話になる先生方、先輩方、どうぞよろしくお願いいたします。今日から、世羅西中学校の校訓である「自主・自立・創造」のもと、良き伝統を学び、9名全員で受け継ぎ、また、新しい伝統を創り上げていくことを誓います。

歓迎の言葉 生徒代表 村上 智紀<抜粋>

世羅西中学校に入学される9名の新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。今、皆さんは中学生になった喜びで希望に胸をふくらませると同時に、新たな生活に多くの不安をもっていると思います。

2年前、僕達も多くの期待や不安と共に入学しました。中学生になり部活動や新しい教科など、小学生の頃とは大きく変化したところもあり、はじめはとても大変でした。しかし、先生方や先輩の支えもあり、多くのことを乗り越えてきました。先輩方が僕たちにくださったように僕たちも先輩として皆さんを支え、助けていきます。一緒に充実した学校生活を創って行きましょう。

令和7年度 教職員

(4/10現在)

職名	氏名	所属学年等	教科	部活動
校長	今田 富士男			
教頭	瀬尾 英寿		よろしくお願いいたします。	
教諭	野田 雅	1学年担任	技術	バレーボール部
	高田 直也	1学年所属	保健体育	バレーボール部
	松田 穂香	たんぼぼ学級担任	英語	吹奏楽部
	福光 裕次	1学年所属	理科	陸上競技部
	岡田 真志	2学年担任	国語	軟式野球部
	戸田 泰裕	2学年所属	英語	卓球部
	大坂 慎吾	2学年所属	音楽	吹奏楽部
	埜上 耕稔	3学年担任	社会	軟式野球部
	橋本 慶子	3学年所属	数学	卓球部
	栗栖 哲	3学年所属	理科	陸上競技部
森島 彩花	甲山中学校所属	家庭科		
教育補助員	松崎 伸一	3学年所属		
養護教諭	盛貞 桃香	2学年所属		
事務主事	末川 沙希			
非常勤講師	熊谷 美雄		美術	
スクール・サポート・スタッフ	田丸 英子			
A L T	Isaiah Hammond		英語	
特別非常勤講師	瀬尾 紀枝		国語(書写)	
特別非常勤講師	吉田 和雄		保体(剣道)	
スクールカウンセラー	宮地 春圭			

階段掃除を行いました!

4月4日(金)

新入生が気持ちよく登校ができるように、また、新学期を新たな気持ちで迎えるために、2・3年生で、階段掃除を行いました。進級した自分たちの自覚を高めるとともに、新入生を迎える準備ができました。



新入生オリエンテーション

4月9日(水)

新入生に、世羅西中学校生徒会の、ビジョンとスローガン、生徒委員会、部活動などについて説明しました。新入生は、真剣に聴き、先輩の堂々とした姿を目の当たりにして感動するとともに、先輩への憧れの気持ちをもったようです。

生徒会ビジョン 『ともに高め合い 一体感のある 世羅西中』

ビジョンには、当たり前なことを当たり前にするという土台を大切に、ともに高め合い、集団のレベルアップと一体感を生み出せるように活動していくという思いを込めています。

スローガン 『飛翔(ひしょう)』

今の世羅西中学校の状態から更なる高度な状態へ飛躍するという意味があります。得意な部分は更に伸ばし、苦手な部分にもチャレンジしていける姿を目指していきましょう。



4月の行事予定		5月の行事予定	
1	火	1	木
2	水	2	金
3	木	3	土
4	金	4	日
5	土	5	月
6	日	6	火
7	月	7	水
8	火	8	木
9	水	9	金
10	木	10	土
11	金	11	日
12	土	12	月
13	日	13	火
14	月	14	水
15	火	15	木
16	水	16	金
17	木	17	土
18	金	18	日
19	土	19	月
20	日	20	火
21	月	21	水
22	火	22	木
23	水	23	金
24	木	24	土
25	金	25	日
26	土	26	月
27	日	27	火
28	月	28	水
29	火	29	木
30	水	30	金
		31	土

昨年度3月に全校朝会で発表した2名の作文を掲載します。



「1年間のまとめと新年度の決意」
(令和6年度)1年 小磯 遼真
入学してから、もうすぐ1年が経とうとしています。七つの習慣についても、一つずつ取り組み、今日まで実践してきました。すべての土台となるのは、第一の習慣である「主体性を発揮すること」です。この1年間を振り返ると、入学したばかりのころは受け身だった姿勢が、少しずつ改善されてきたと思います。例えば、自分の意見を持つことや、それを発言することなどです。初めは進んで言えなかったニュース発表の感想も、今では自信をもって毎朝挙手をするようになってきています。しかし、何か役を引き受けるときや、自分にとってプレッシャーになることは、ためになると分かっても挑戦できないでいました。だから、新年度は挑戦したい二つのことがあります。

一つは、新1年生を支える中堅学年として、積極的に役割を引き受けることです。地域安全学習で1年生とペアを組んで指導をしたり、学級委員などに立候補したりと、挑戦出来る場面はたくさんあります。そのようなときに、自分を成長させる選択をしたいです。

もう一つは、生徒会長に立候補することです。小学生のころは、児童会で活躍したいと思っていたのににもかかわらず、勇気が出せずに立候補できない自分がいました。他のだれかが立候補するだろうと理由を付けて、挑戦できなかったことを後悔しています。だから、今から先輩たちの姿から学び取り、自分が生徒会で学校を引っ張っていけるように、自分を高めていきたいと思っています。

この1年間でたくさんのことを学びましたが、さらに成長できる1年間になるように、気持ちを新たに頑張ります。



「1年間のまとめと新年度の決意」
(令和6年度)2年 福本 貴史
僕は、この1年間で頑張ったことと自分の課題、そしてその課題をどう克服するかについてお話しします。

まず僕がこの1年間で頑張ったことは、明神の舞です。僕は神楽グループに所属し、その中で舞を担当しています。今年度は、神楽の質を高めるために、松崎先生に舞のご指導をして頂き、昨年度から振り付けを改良しました。昨年度よりも難しくなった舞を森政君と揃えるために、毎日のように練習を重ねました。本番では、練習の成果を発揮できたと思います。

しかし、課題もありました。毎年のことながら、今年度も神楽の完成は本番ギリギリとなり、そこから質を高めていく時間はあまりありませんでした。また全体練習も舞と太鼓が合わず、思うように進みませんでした。

こうした課題を克服するために、これから僕が大事にしたいことは、「計画性」です。今年度は、3年生の原先輩がグループを引っ張って下さいました。先輩の指示待ちをしていた部分があり、本来ならば自分で考えて練習すれば良かったところをしていませんでした。だから完成も遅れ、先輩にも必要のない負担をかけていたと思います。来年度は、いつまでに舞が完成していないといけないうかを逆算し、自分で「計画」を立て、太鼓との打ち合わせや自主練習を進んで行いたいです。

こうした「計画性」は明神の舞だけでなく、学校生活すべてに必要になります。3年生では、行事の運営や進路実現のための勉強が忙しくなります。「計画性」を持って、それらがスムーズに進められるように頑張りたいです。